

////////////////////

Japanese Committee of International Council for Small Business

ICSB 日本委員会 (JICSB) メールマガジン

第 8 号 2015 年 7 月 27 日

目次

1. 委員長挨拶
 2. 事務局報告
 3. ICSB 及び国際会議
 4. JSBM (Journal of Small Business Management) 53(2)の紹介
- 編集後記

////////////////////

1. 委員長挨拶



JICSB メールマガジン第 7 号に寄せて

JICSB 委員長 三井逸友

(嘉悦大学大学院ビジネス創造研究科科長・教授)

前号刊行からかなり日数が過ぎてしまいました。

JICSB としての「年中行事」となった、「中小企業研究ワークショップ」(日本学術振興会産業構造中小企業第 118 委員会と共催)の開催も目前です。今回も多数の会員の皆様からご参加のお申し込みを頂きました。他方でこの間には、ICSB 第 60 回大会が UAE ドバイで開催されました。来年の大会は、米国ニュージャージーのステューブンス工科大学での開催が発表されております。ICSB 第 60 回大会の詳細につきましては、私の「報告」をご覧くださいませよう。また、本年秋の 10 月 26 日～30 日、マレーシアサラワク州ミリ市で、ACSB の第三回大会の開催が予定され、すでに研究発表の募集などが広報されています。今回の ACSB 大会では、全体会議や分科会のほか、産業見学などの行事も予定されております。

このように、ICSB や ACSB の活動が大きく広がり、フィリピンなど新たなメンバーも加わってきているなか、ICSB 日本支部としての JICSB も承認を受けて 3 年が過ぎました。しかし、その存在と活動が ICSB や各国組織の期待するところにはまだ至っていないことを率直に認めねばならず、これは今次 ICSB 理事会で指摘されたところです。

もとより、日本の諸事情、とりわけ JICSB が基本的に学界に立脚した組織であり、実業界や行政界、諸団体との関係がまだ弱く、それゆえにヒトモノカネといった諸資源が十分にあるものとは申せません。これには、中小企業をめぐる研究や政策展開などにかんする日本と国際社会との関係における、歴史的な経緯も絡んでいるゆえ、そう簡単に大きな発展展開を期するのも容易なことではなく、それには ICSB や各国組織などの理解を求めねばな

りません。それでもなお、なすべきこと、なせることはまだまだあるはずという、委員長としての私の反省の思いは大いにこみ上げて参ります。この間に、JICSB 会員の皆様から頂いたご支援ご協力の数々をあらためて想起しますに、誠に忸怩たる思いです。

折しも、JICSB 理事会としての私どもの任期も終了となり、理事選挙をあらためて行わねばなりません。選挙に関わるお願いは事務局より別途差し上げます予定です。

皆様への心からの感謝とともに、JICSB の今後の大きな発展と国際社会への貢献を願い、任期完了を迎えての、委員長としての私の言葉に代えさせていただきます。

[ICSB2015 ドバイ大会参加記](#)

2. 事務局報告



■ 会員状況

2015年7月21日 81名 2014年度末に比べ8名増

■ 2014年度決算案及び予算案

2014年度決算について港徹雄監事の監査を受けました。

2015年度予算については、会員数81名を前提に、役員改選費用を除き年度収支を均衡させることを基本として、仮予算に作成し実行しております。

決算案並びに予算案は会員によるWEB投票の対象となります。

■ 中小企業研究ワークショップ及び拡大理事会（「総会」）

2015年8月24日（月）25日（火）にハートピア熱海にて開催いたします。

3. ICSB 及び国際学会



■ キム・キチャン ICSB 新会長からの挨拶とインタビュー

<http://www.icsb.org/2015/06/23/humane-entrepreneurship-crucial-says-icsb-president-dr-ki-chan-kim/>

■ ACSB 第3回コンファランス マレーシア

日時 2015年10月26～30日

場所 マレーシア サラワク州 ミリ Miri, Sarawak, Malaysia

主会場・オフィシャルホテル Mertiz Hotel

統一テーマ Asian Entrepreneurship: Fostering Cross-Border Collaboration
(Eco-system, Innovation & Sustainability)

主催 ICSB マレーシア支部 共催 マレーシア中小企業公社 SME Corporation
Malaysia

スケジュール概要

10月26日 産業見学ツアー Aコース・Bコース

10月27日 産業見学ツアー Aコース・Bコース

10月28日 コンファランス第1日

10月29日 コンファランス第2日

参加費 RM 1200 (USD 343)

オプション 産業見学ツアー：A,Bともに RM 400 (USD 115)

Aコース 第1日 パーム油プラント 第2日 サマラジュ工業団地

Bコース 第1日 パーム油プラント 第2日 ブルネイ LNGプラント

報告論文投稿 2015年7月15日締切

ミリ市は、ボルネオ島のサラワク州にある、ブルネイと接する人口20万人の都市。オイルタウン及び観光拠点として有名です。

■国際学会 (ICSB Bulletin 掲載)

2016 GW October Annual Entrepreneurship Conference

2015年10月15-16日開催

報告論文投稿は2015年8月1日まで

USASBE Annual Conference/米国

2016年1月10-12日開催

報告論文投稿は2015年9月15日まで

6th Leuphana Conference on Entrepreneurship/ドイツ

2016年1月14-16日開催

報告論文投稿は2015年9月15日まで

ICSB México SME International Conference and the 4th CIMIPYME Conference

メキシコ 2015年9月23-26日開催

報告論文投稿は締め切り済み

■国際学会・会議情報 (JICSB 事務局からの情報提供)

第3回 AIEA-NBER Conference Innovation and Entrepreneurship: The Changing Frontier/東京大学 (本郷キャンパス)

2015年8月19-20日開催

リンク：<http://aiea.kaist.ac.kr/>

報告論文投稿は締め切り済み

第29回 RENT Conference (ECSB 主催：Research in Entrepreneurship and Small Business) /ザグレブ (クロアチア)

2015年11月18-20日

避度などを非同族企業と比較した、スペインにおける実証研究

■ Understanding the Continuation of Firm Activities when Entrepreneurs Exit their Firms : Using Theory of Planned Behavior

Leroy,H. et al. , pp.400-415.

計画行動理論 (TPB) にもとづき、起業家が退出するとき企業を売却するか否かの決定要因について検討した、ベルギーにおける実証研究

■ Evaluating Enterprise Policy Interventions in Africa: A Critical Review of Ghanaian Small Business Support Service

Obeng,B.A. and R.K. Blundel, pp.416-435

中小企業が支援機関をなぜ活用しきれないのか、ガーナにおける実証研究。

■ Inter-firm Rivalry between Small Hardware Stores and “Big Box” Retailers: Market Commonality and Product Mix Similarity as Antecedents to Competitive Response

Litz,R.A. and J.M.Pollack, pp.436-449

近隣に出店したハードウェア大型店に対し中小金物店がどう対抗措置をとるか、市場類似性と商品類似性に着目した、北米における実証研究。

■ Antecedents of Entrepreneurial Intention among Laid-Off Individuals: A Cognitive Appraisal Approach

Virik,M.,Basu,A., and A. Rogers, pp.450-468

認知評価理論 (Cognitive Appraisal Approach) にもとづき、レイオフされた労働者の起業意思 (Entrepreneurial Intention) に影響する要因を探求した米国における実証研究。

■ The Vicissitudes of Competitive Advantages :Empirical Evidence from Australian Manufacturing SMEs

Liao,T-S.,Rice,J. and J-C.Lu, pp.469-481

いかに中小企業が競争優位を持続してゆくか、豪州における実証研究。

■ Institutional Distance and Cross-Border Venture Capital Investment Flows

Moore, C. et al. pp.482-500

ベンチャーキャピタルが海外に投資する際、ノルム、文化、規制などの違いをいかに考慮するか検討した、欧州における実証研究。

■ Gender, Risk, and Venture Creation Intentions

Dawson,C. and A. Henley pp.501-515

女性起業家が少ない背景の一つとして、リスクをとる態度 (risk attitude) の男女差が影響しているかを検討した、欧州の大学生をサンプルとした実証研究。

■The Effect of Family Business Professionalization as a Multidimensional Construct on Firm Performance

Deller,J. et al. pp.516-538

同族会社のプロフェッショナル化尺度について、通説である非同族役員だけでなく、資金調達、人事、分権化、トップの行動類型を加えた多元尺度を提案し、その適合性をベルギーのサンプルで検討した。

■Growth Development Paths of Firms: A Study of Smaller Businesses

Brenner,T. and A. Schimke pp.539-557

中長期にみた企業の成長経路について、1992年から2007年まで追跡した、ドイツにおける実証研究。成長を決定する要因が時期により異なることを明らかにした。

■Health Insurance, Job Lock, and the Supply of Self Employment

Gai,Y. and M. Minniti pp.558-580

米国では、自営業者の健康保険への加入率が低いため、起業の意思をもつ者でも高額な医療費を恐れて雇用者の地位を失うことに二の足を踏む、との仮説が流布している。本研究は企業助成型健康保険への加入の有無で、雇用者の起業意識及び転職意識が左右されるか、2万人のサンプルによる実証研究。

編集後記



JSBM53(2)の実証研究、ほぼ全てパス解析 (SEM) です。AMOS 統計ソフトは必須なのでしょうか。(加藤敦)

ICSB が終わり、次は 8 月の JICSB と 10 月の ACSB です。急速に研究蓄積がなされているアントレプレナーシップ研究と日本のこれまでの中小企業研究をうまく融合させたいな、、、、と思っています。(山本聡)